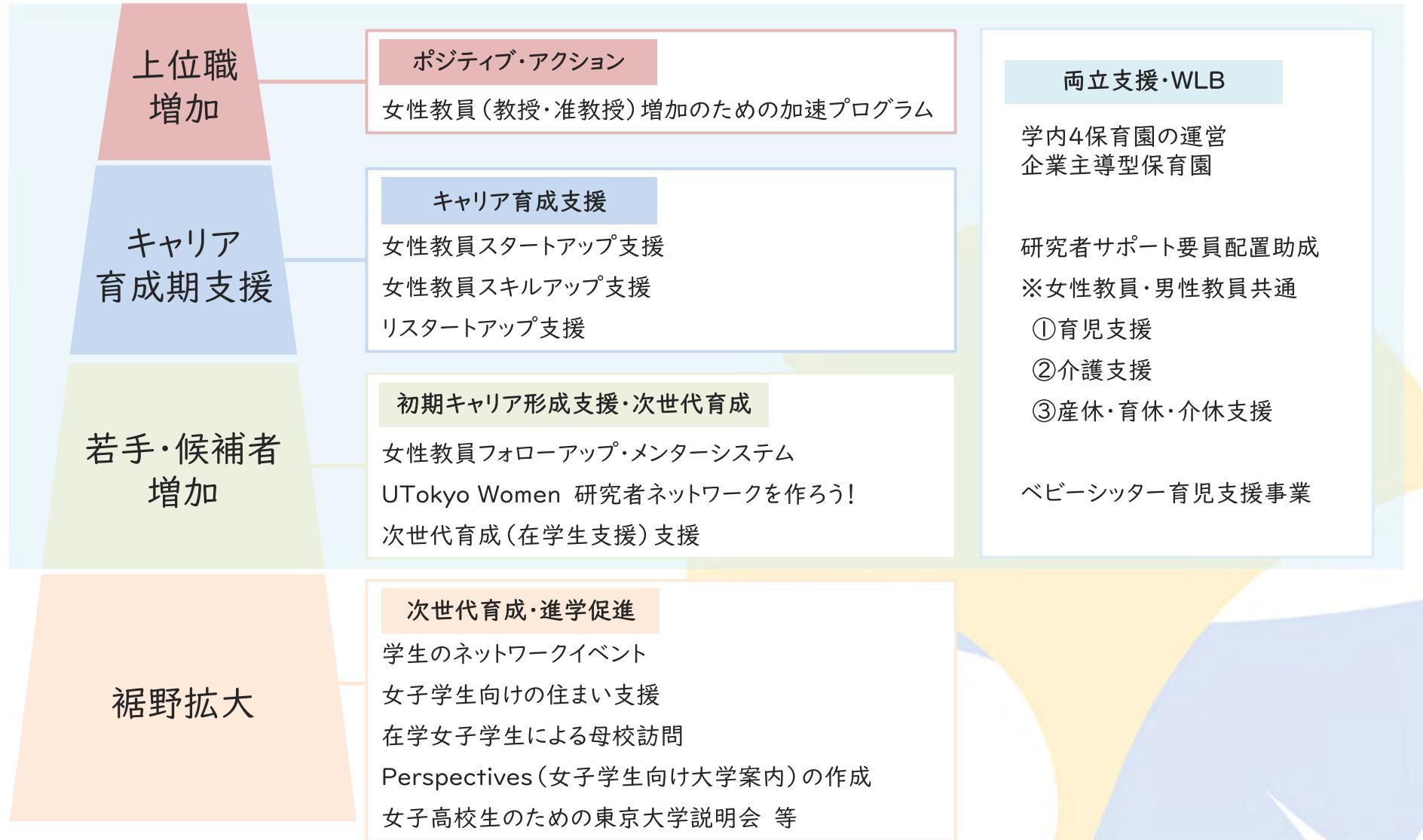


東京大学における男女共同参画の実現に向けた取組み



ポジティブ・アクション

キャリア育成支援

【女性教員増加のための加速プログラム】

女性教員（教授・准教授）の人事費を支援（3年間の場合は全額、5年間の場合は7割支援）し、部局とのマッチングで女性教員上位職の増加を目指す

※2021年度採択部局数：3年型2部局／5年型 2部局

【女性研究者研究スキルアップ支援】

女性研究者が研究成果を積極的に対外に示すことによる研究スキルアップを後押しする。学会発表ならびに英文校閲・論文投稿にかかる費用を支援

※学会発表：(国外)40万円以内、(国内・オンライン)15万円以内 英文校閲・論文投稿：10万円以内

対象：女性研究者（教授除く）

【リスタートアップ研究費支援】

ライフイベント（出産、育児、介護等）により、研究活動を中断した研究者に対して、研究環境の整備等の経費（消耗品費、旅費等）を支援 ※上限100万円

例：設備備品費、消耗品費、旅費、学会参加費、人件費、謝金、印刷製本費 等

対象：研究者

【女性教員スタートアップ研究費支援】

自立的な研究活動のスタートアップのため、研究環境の整備等の経費（消耗品費、旅費等）を支援

※上限100万円

例：設備備品費、消耗品費、旅費、学会参加費、人件費、謝金、印刷製本費 等

対象：女性教員

※研究者：（特任）教授、（特任）准教授、（特任）講師、（特任）助教、特任研究員

※2021年度採択件数：

研究スキルアップ支援 学会発表25名、英文投稿・論文投稿33名／リスタートアップ研究費支援12名／スタートアップ研究費支援12名

初期キャリア形成支援・次世代育成

【女性教員フォローアップ・メンターシステム】

若手または新任の女性教員(メンティ教員)を対象に、着任後の不安や悩みを解消し、教育及び研究活動に専念できるよう、研究者支援の一環として、その相談に応じられる経験のある女性教員(メンター教員)に相談できる機会を提供

対象:教員

【UTokyo Women 研究者ネットワークを作ろう!】

女性研究者のキャリア形成、研究継続支援、ネットワーク作りの支援を目的とした情報共有と交流の場を提供するイベントを開催

対象:教員・研究者・学生

【次世代育成(在学生支援)支援】

学生のネットワーク作り、D&I意識啓発等を検討中

対象:学生



UTokyo Women
2021.2.24

研究者ネットワークを作ろう!

日 時: 2021年2月24日(水) 14:00～15:30

開催方法: オンライン (Zoom)

対 象: 東京大学に就する研究者(教員、研究員、大学院学生)

特にに若手研究者(講師、助教、研究員、大学院学生)を歓迎します

性別は問いません

定 員: 70名 参加費: 無料

プログラム

14:00 開会挨拶 松木 刚夫 大学執行役・副学長

14:05 講 演 山本 佳音子 丹下江波奈枝 2020年度 第一回東京大学女性研究者ネットワーク会議

「社会を変えるのは、能力より「自信」。」

14:35 グループディスカッション

15:05 全 体 会 ファシリテーター: 沢田 由紀子 工学系研究科教授

15:25 閉会挨拶 吉江 尚子 男女共同参画室長

「UTokyo Women 研究者ネットワークを作ろう!」とは
女性研究者のキャリア形成及びネットワーク支援を目的に、
2011年から開催。大学院生を中心とする研究者、男性研究者の
参加を歓迎し、職種や性別にかかわらない広い学内研究者ネット
ワークの実現を目指して展開中。



山本 佳音子(やまもと かおこ)
1983年鹿児島県生まれ。2008年東京工業大学修士課程修了。同年日本工芸短期大学、大学院工芸研究科にて「アートの表現を
絵画・書道・洋画・陶芸等の多岐に亘るアーティストとしての自己実現」をテーマに研究を開始。2011年東京大学工芸学部博士課程修了。博士(工芸)。2011年慶應義塾大学准教授。2013年東京大学工芸学部准教授。2014年東京大学工芸学部准教授。2015年東京大学工芸学部准教授。2016年東京大学工芸学部准教授。2017年東京大学工芸学部准教授。2018年東京大学工芸学部准教授。2019年東京大学工芸学部准教授。2020年東京大学工芸学部准教授。2021年東京大学工芸学部准教授。著書には『研究員の仕事』(岩波新書)、『研究員の仕事』(岩波新書)、『研究員の仕事』(岩波新書)などがある。

オンラインによる事前登録制(以下URLまたはQRコードよりご登録ください)

https://convention.utokyo.ac.jp/zoom/meetings/zoom_meeting_id=220216.html

備考: 2/12(火)
複数そのため、設備、接続環境等の都合が必要な場合は、事前登録フォームにてその旨ご記入ください。

主 催: 男女共同参画室 開会セレモニー担当: 本部ダイバーシティ推進課
電話: 03-6027-0145/080-4682-3448
E-mail: diversity-prm.admin@gsi.mmlab.t.u-tokyo.ac.jp



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

東京大学男女共同参画室
Office for Gender Equality, The University of Tokyo

両立支援・ワークライフバランス

【研究者サポート要員配置助成】

育児・介護や妊娠・出産のため研究時間の確保が困難な教員を対象として、短時間勤務有期雇用教職員やTA・RA等の雇用等の費用を支援

①育児支援プログラム

(女性教員・男性教員共通)

※5万円×支援期間の月数(上限)
【上限60万円】(通年)

②介護支援プログラム

(女性教員・男性教員共通)

※5万円×支援期間の月数
【上限30万円】(半期)

③産前産後休暇期間、育児休業期間又は介護休業期間におけるプログラム(女性教員・男性教員共通)

※5万円×支援期間の月数
【上限30万円】(半期)

※2021年度採択件数:

育児支援 75件
介護支援 7件
産前産後・育休・介休 1件

対象:教員

【学内保育園】

教職員、学生等が養育する乳幼児を対象とする保育園を本郷、白金、駒場、柏の4キャンパス内に、職場環境、学習環境の向上及び男女共同参画を計ることを目的に設置。病院教職員対象保育園と企業主導型事業所内保育所を合わせると定員221。学内の待機児童ゼロを実現。



対象:教職員・研究者・学生

【ベビーシッター割引券】

ベビーシッターサービス利用時の割引券を発行。割引券を使用してベビーシッターサービスを利用すると、1日の利用料金から対象児童1人につき最大4,400円(2,200円×2枚)の割引が受けられる。

対象:教職員